

オシラセ /

ジカン August 2011

01号

今月の一枚

代表挨拶

SCS紹介

プログラム紹介

スタッフとメンバーの部屋

SCSのプログラム

etc...

今日一枚



June 11

2011

青少年会館でフットサルをしました。
4対4に分かれて試合をしました。
展開は徐々にヒートアップ。
この数秒後にボールがとられます。トホホ…。



代表挨拶

はじめまして、自立生活支援センターSCS代表鈴木です。開所からもう半年もたってからなんですが…開所にあたっては、たくさんの方々のご理解とご協力を受けました。改めて「人と人のつながり」のチカラを思い知りました。僕一人では今のスタート地点にすらたどり着けなかったと思います。ご協力いただいた方々には、本当に感謝いたします。

SCSはSocial Connect Serviceの頭文字です。社会とつながりサービスです。何をつなぐのかというと、それは人と社会です。社会とは何かというと、人と人とのあらゆる関係性がギュッと集まった群れだと僕は考えています。その中でそれぞれ何かの役割を担っている。でも、それは見えにくいし、感じられないことが多いのではないかと思います。

誰かが、人はいろんなことに耐えられるようにできている。けれど「孤立」には耐えられないようにできている。耐えられないから、そうすると心が悲鳴を上げる。だから色々と精神的な不調をきたしてしまう。他者とともにあるというのが人間の本質なんだ…と書いていたと思います。たぶん…。

だとすれば、僕らにできることは何かと考えた時、共に居ること、共に考えること、そして誰かをつなぐこと。そんなことならもしかしたらできるのかもしれない。そんな風に考えました。毎日毎日、同じようなありふれた生活を送っている中で、自分自身の変化というのは、ほんとに気がつかないものだと思います。でも人は変わり続けて行くものだと僕は思っています。その変化を気付かせてくれるのは、実は日常の中にいつも変わらずあるモノが教えてくれるのかもしれない。今そこにある暮らし、自分が生きている場所で、小さくてもそこで出来ることをやる。そうすることで、自分の役割のようなものが見つかるのではないのでしょうか。自分で見つけられなければ、きっとそばにいる誰かがそっと教えてくれるかもしれません。

僕は利用してくださる方々のそんな日常の中に共にありたいと思います。そしてここから、多くの方が社会とのつながりを持って歩み出すことが出来たら嬉しいです。

自立生活支援センターSCS代表鈴木実

SCS紹介およびプログラム紹介



僕たちのSCSは自由な場所です。
来るときだけ来るというのもOKだし、
しんどいなという時はプログラムに参加しなくてOKです。
しかし、僕はちゃんと朝から夕方まで参加しています。
自由であるからこそ、自主性が求められます。
自由の中だからこそ、真の自立への道があると、僕は確信しています。

かずさんより



<タノシムチカラ>
ラティスを作りました。
ホームセンターで材料を
1から揃え完成まで述べ5ヶ月
かかりました。
設計図どおりに行かないところも
ありましたが、
SCSの庭に立派に
そびえたっています。



畑にはブラックベリー、中玉トマト、さといもを
植えました。

みんなの食堂が楽しみです。

<スカッシュ大会>
スカッシュをしました。
NORIが本気になりました。
長髪が乱れるのでバンダナを
巻きました。
バックサイドの深いところに
ボールがいきました。
後ろに走って必死にボールを
取りにいきます。

スタッフとメンバーの部屋



キーワード

- ココでの生活について
- プログラムとイベントについて
- 学んだことについて

キーワードをもとにスタッフとメンバーが対談を行いました。

NORI ; こんにちは。

TATSU ; こんにちは。

NORI ; ここも開所して半年ぐらいたつねー。ココでの生活はどう？

TATSU ; そうですねー。色々なプログラムとかイベントに参加してきましたけど、本当に日々の生活が充実していますよ。

NORI ; そうなんだね。じゃあ、好きなプログラムとか印象に残っているのがある？

TATSU ; はい。プログラムは、どれもこれから先の生活に役に立つと思います。特に、就職の準備として参考になるSSTとかハタラクチカラです。

NORI ; なるほどねー。どんなところが？

TATSU ; SSTは自分の考え方をあらためて前向きになりますし、ハタラクチカラは面接の準備やビジネスマナーまで、とても勉強になります。あと、運動が好きなので、スポーツも楽しみにしています。

NORI ; そうなんですってねー。イベントのほうはどう？

TATSU ; そうですね、全部楽しかったですけど、やっぱり一番はNORIさんとHAYAさんと一緒に、花見の時にやった漫才です(笑)。

NORI ; ああ、あれねー(笑)。本番は恥ずかしかったけど、みんな笑ってくれたし、成功して良かったよね。

TATSU ; はい、そうですね(笑)。三人でけっこう練習して、本番で成功したことがとてもうれしかったです。何かを皆で協力して作ることの大切さを学びました。

NORI ; そっかー。良い勉強になってるねー。今後もよろしくね。

TATSU ; はい。こちらこそよろしくお願ひします。



口週間予定

曜日	月	火	水	木	金
AM10:00~12:00	ハタラクチカラ	幸せ広がる手作りの会	イキルチカラ	SST	みんなの食堂
PM13:00~15:00	タノシムチカラ	カタリノジカン	タノシムチカラ	歩こう会	フリー

※ グループワークは半日利用等も可能となっております。――

※ 季節ごとにイベント等も実施いたします。――

【お知らせ】

寄付金の募集等

(運営協賛金・福祉(市民)債権・メディアドネーション事業)

施設運営の安定と支援の充実に実現させるために、みなさまにご支援ご協力をおねがいしています。詳しくは、お問い合わせまたはホームページまでよろしくお願いします。

④現在、運営協賛金総額¥247,000、福祉(市民)債権総額¥50,000、メディアドネーション事業約150冊のご協力いただいた皆様方に深く御礼申し上げます。皆様の皆様のご支援ご協力よろしくお願いいたします。

【編集後記】

「オシラセノジカン」をお手にとって下さり、ありがとうございます。

この創刊号を発刊するにあたって、スタッフ、メンバーの皆さんと話し合いを重ね、試行錯誤して創りあげました。私たちのSCSにおける活動や考えをようやく形にでき、大変うれしく思います。

これからも定期的に発刊する予定ですので、今後ともよろしくお願いします。



社名：自立訓練(生活訓練)事業所
自立生活支援センターSCS

所在地：〒960-8154
福島県福島市伏拝字沢口10

TEL：024-597-6285

FAX：024-597-6288

MAIL：info@scs-f.co.jp

発行・編集
SCSメンバー